

第3回 辰野町地域公共交通会議 議事録

●日 時：平成26年6月24日(火) 13:30～14:45

●会 場：辰野町役場 第6会議室

山田事務局長

- 町営バスの所管が産業振興課からまちづくり政策課に変更となりました。

1. 開 会

事務局長

- ただいまから地域公共交通会議を開催いたします。

2. 会長あいさつ

会長

- 町の最大のイベントであるほたる祭りも皆さんのおかげを持ちまして無事行うことができました、ありがとうございます。本日は公共交通会議ということですが、交通弱者に対して公共交通をどのように運用していくか検討するもので、町としても大きな課題です。昨年からデマンド型乗合タクシーを辰野タクシーさんのご協力の下運行をしています。今後は町営バス川島線・飯沼線と共にどのように運用し、大勢に利用していただくかが重要です。皆様にもご意見お出しいただき、上手く運用していきたいと思います。4月から町営バスもまちづくり政策課にて一元的に担当することとなりました。お蔭様でデマンドタクシーは乗車人数の目標が達成できましたし、川島線飯沼線についても24年度と比較しても利用者数が増えました。これも様々な方策を実施した成果だと思えます。また、車両も更新しており、そういった事も利用のきっかけとなりますので、大勢の皆さんに知っていただきご利用いただきたいと思えます。

3. 副会長の指名について

事務局長

- 今年の3月に開催した第2回地域公共交通会議にて話が出ましたが、今までは会長を町長、副会長を副町長が行っていました。これですと、行政のN01とN02が正副になってしまうということで、バランス的にも所属団体の中から選出させていただきたいという提案をさせていただきました。交通会議の設置要項第2項に基づき会長と相談した中で副会長を指名させていただきたいと思えます。また、委員の任期が2年ですが、団体の代表者が1年で変わってしまう現状やこの地域公共交通が福祉施策と切り離せない関係にあることから、民生児童委員協議会の会長にお願いしたいと思えます。様々な役職に付かれておりお忙しい中申し訳ありませんが、ご協力いただけるということですので、皆様いかがでしょうか。

一 同
副会長

- 承認
- やはり交通ということになりますと高齢者に最も近い中で選出されたと思えます。高齢者が増える中で、免許の返納など多々出てくると思えます。そんな中で頼りになるのは公共交通機関ですので協力していきたいのでよろしくお願います。

事務局長

- 幹事につきましては、別紙名簿のとおりとなりますので、ご承知置きください。

4. 経過報告

・事務局より報告

5. 協議・報告事項

(1) 平成 26 年度辰野町生活交通ネットワーク計画にもとづく運行実績について

- ・資料 2 に沿って、事務局より報告
- ・一同承認

●協議・報告事項

(2) 平成 27 年度辰野町生活交通ネットワーク計画について

- ・資料 3 に沿って、事務局より説明

会長

- それぞれの団体の中で知っていただく事が大切だと思います。機会があれば伝えていただきたいですし、必要があれば役場の職員が説明にいたり、資料をお渡しすることもできますのでよろしく願います。

- ・一同承認

●協議・報告事項

(3) 辰野町営バス川島線・飯沼線に係る自家用有償旅客運送者(道路運送法第 79 条)登録の有効期間満了に伴う登録更新について

- ・資料 4 に沿って、事務局より説明
- ・一同承認

●協議・報告事項

(4) その他

川島区長

- 川島線につきまして、町のご配慮をいただきありがとうございます。また、去年は車両も更新いただき一昨年度は運賃の改定や路線を変更いただき、利用する側としては大変ありがたく思っています。こんなにしていただくと赤字分の負担がどうなるか心配していましたが、赤字の負担分も大幅に減っており各耕地も驚いていました。川島は高齢化率が 45%を超え、実質的には 50%近いと思います。私も買い物があったり、特に町で飲み会があった場合には使わせていただきお世話になっていますが、最終便の時間が少し早いので、そこが唯一の残念なところですが、贅沢はいえませんが、川島地区は入り口から奥まで 8Kmもある地域です。例えば介護予防を開催しても参加者はごく近くの方ばかりですので、出来るだけこの町営バスの時刻に合わせて開催したいと思います。川島の中だけでも利用度をあげていくことを検討しているところです。これから益々お世話になりますので、よろしく願います。

会長

- 最終便のお話をいただきました。利用度を調べる中で検討していきたいと思います。

6. その他

○辰野町公共交通利用者お買い物優待サービス事業について

- ・事務局より説明 [開始から 3 月末までに 590 件の利用があった]

北陸信越運輸局

- 本日出席させていただき驚いたのは委員の多さです。委員の出席率から見ても辰野町の地域公共交通に対して十分に関心を持ち、お考えをお持ちのことと思います。また、補助金についての補足ですが、

事務局長

資料 3 について欠損補助として赤字部分の補填を受けるために計画していただいているものです。現在の計画は、3 年スパンでこの協議会で作り上げ、計画に基づき公共交通を発展させることを前提に補填しているものです。事務局にお願いですが、資料 2 の町営バス川島線と飯沼線の運行実績がありますが、デマンド型乗合タクシーのデータに比べると物足り無さを感じます。ですので、そこを増やしていただければと思います。最後になりますが、せっかくの地域公共交通会議で、行政、各種団体、事業者が一同に介する大きな会議ですので、各団体にお持ち帰りいただき、今日の結果をお話したり、事前にご意見をいただいたり、些細な事でも結構ですのでこの会議を利用してお話していただければと思います。

- 引き続きご助言いただければと思いますのでよろしくお願ひいたします。

○職員の公共交通利用について

・事務局より説明

7. 閉会

副会長

- 長時間にわたり大変お疲れ様でした。本日は事務局から細部の報告をいただきありがとうございました。さらに利用率を向上させるためにも是非本日お集まりいただいた皆様にも内容をご理解いただき、各団体へお持ち帰りいただき PR いただければと思います。

第3回 辰野町地域公共交通会議 次第

日 時：平成 26 年 6 月 24 日(火)

午後 1 時 30 分～

場 所：役場 2 階第 6 会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 副会長の指名について

4. 経過報告

(資料 1)

5. 協議・報告事項

(1) 平成 26 年度辰野町生活交通ネットワーク計画にもとづく運行実績について (資料 2)

(2) 平成 27 年度辰野町生活交通ネットワーク計画について (資料 3)

(3) 辰野町営バス川島線・飯沼線に係る自家用有償旅客運送者（道路運送法第 79 条）
登録の有効期間満了に伴う登録更新について (資料 4)

(4) その他

6. その他

7. 閉 会

経過報告

第3回 辰野町地域公共交通会議

(開催日) 平成26年6月24日(火)

期 日	内 容
3月17日(月)	第2回辰野町地域公共交通会議 (1) 経過報告 (2) 平成25年度辰野町公共交通運行実績について (3) 辰野町公共交通利用者お買い物優待サービス事業の実施状況について (4) 平成26年度辰野町生活交通ネットワーク計画の変更について (道路運送法第5条第1項許可関係:路線・停留所の変更手続きを含む) ・辰野町乗合タクシーまちなか停留所の増設について ・辰野町営バス川島線バス停留所移動に伴う路線変更について (5) 辰野病院腎友会からの要望書の取り扱いについて (6) 平成26年度からの辰野町公共交通事業所管課の変更について
3月31日(月)	町営バス川島線に係る自家用有償運送者登録手続き
4月9日(水)	平成26年度地域内フィーダー系統確保維持計画変更認定申請書提出
4月15日(火)	○デマンド型乗合タクシー停留所の新設及び変更(3月末届出) 【新設】 ・平出 天龍堂医院、樋口 下田いきいき交流センター、宮所 神取製作所南 【変更】 ・八十二銀行辰野支店 ⇒ ほたるの里世代間交流センター ○デマンド型乗合タクシーまちなか停留所の追加 ・セブンイレブン平出店、ブックスいとう、天龍堂医院、ほたるの里世代間交流センター
4月25日(金)	町営バス川島線に係る自家用有償運送登録手続き完了 登録証の送付
5月1日(木)	地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る生活交通ネットワーク計画の変更認定及び補助額の内定通知書の送付
5月14日(水)	町営バス飯沼線運営委員会、川島線運営委員会 (1) 正副委員長選出 (2) 平成25年度決算について (3) 平成26年度収支見込について (4) 地元負担金の納入について (5) 今後の運営について
6月24日(火)	第3回辰野町地域公共交通会議 (1) 経過報告 (2) 平成26年度辰野町生活交通ネットワーク計画にもとづく運行実績について (3) 平成27年度辰野町生活交通ネットワーク計画について (4) 辰野町営バス川島線・飯沼線に係る自家用有償旅客運送者(道路運送法第79条)登録の有効期間満了に伴う登録更新について

平成 26 年度辰野町生活交通ネットワーク計画の概要

平成 25 年 6 月 21 日の辰野町地域公共交通会議において、辰野町生活交通ネットワーク計画が承認されました。

平成 26 年 3 月 17 日の辰野町地域公共交通会議において、ときめきの街停留所の設置場所移設に伴う路線延長を反映させた計画変更が承認され、4 月 9 日付で国土交通省へ変更申請書を提出しました。

平成 26 年 4 月 25 日に同計画の変更認定及び「地域公共交通確保維持改善事業」の補助が内定されました。

■路線ごとの運行開始時期、運行方針

● 町営バス川島線	H24.10 開始
<p>① 辰野病院の移転への対応（継続実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間帯（通勤・通学対応/通院・買物対応）により、路線を変更し、辰野病院の移転に対応する。 	
<p>② 交通空白地域の移動手段の確保（継続実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日2便（上下1便）、交通空白地域である源上地区まで延伸し、移動手段を確保する。 ・唐木沢地区の集落を經由し、移動手段を確保する。 	
<p>③ 鉄道との接続をはかり、利便性の向上をめざす（継続実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な範囲で鉄道との接続をはかり、利便性を向上させる。 ※ 源上地区や辰野病院への延伸、鉄道との接続を重視させ利便性を向上させるため、運行時間の都合上、運行本数を減便する。 	
④ 車両取得：25人乗り小型車両（ヒノリエット2） 1台	
⑤ 料金改定：最高運賃 600円 ⇒ 400円に減額（継続実施）	
⑥ 利用者数：11,893人（H24年度） ⇒ 12,427人（H28年度） 収支率：38.47% ⇒ 40.20%	
● 町営バス飯沼線	H24.10 開始
<p>① 辰野病院の移転への対応（継続実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道、川島線との接続をはかり、辰野病院までの移動手段を確保する。 	
<p>② 交通空白地域の移動手段の確保（継続実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通空白地域である藤沢地区、押野地区を經由した路線とする。 	
<p>③ 鉄道との接続をはかり、利便性の向上をめざす（継続実施）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な範囲で鉄道との接続をはかり、利便性を向上させる。 	
④ 車両取得：14人乗り小型車両（ハイースコミュター） 1台	
⑤ 料金改定：最高運賃 330円 ⇒ 200円に（継続実施）	
⑥ 利用者数：3,719人（H24年度） ⇒ 4,218人（H28年度） 収支率：11.55% ⇒ 12.47%	

運行予定者：辰野町

確保維持事業に要する国庫補助金額 / 年間

〔川島線〕地域内フィーダー：2,666千円

〔飯沼線〕地域内フィーダー：1,008千円

●乗合タクシー（デマンド運行） H25.4月開始

【デマンド運行の目的】

交通空白地域でも、町中心部（役場付近）での通院・買物・用足し（行政・金融手続き）が自立的にできるようにする。

【デマンド運行の対象者】

公共交通の対象者（登録可能者）は、川島線・飯沼線沿線を除く地域の全てとする。
（宮所地域から南の竜東及び竜西地域）

【デマンド運行の内容】

ア) 車両数：2台（ワゴン車、セダン車）

イ) 乗降場所：バス停 to バス停

【行きの乗車地点】

居住地集落の公民館、集会所、利用登録者の集中状況により効果的に設置

特別優先地区：地区内に概ね100mおきに設置 それ以外：主要道路に沿って概ね500mおきに設置

【行きの降車地点】（主に役場付近の「まちなか」16箇所）

公共施設（役場等）、医療機関（辰野病院、その他の医院等）、老人福祉センター、金融機関（銀行、郵便局、JA）、商業施設（大型スーパー等）、交通結節点（駅等）に歩いて行ける範囲に、効率的に設置する。

ウ) 便数：3便（3回の外出機会）

エ) 運行日/時間帯：平日のみ/8時30分～14時30分

オ) 運賃：定額制（1乗車につき300円の間で設定）、障がい者・小学生以下1/2、回数券

カ) 予約受付センターの運営は行政が行う

【デマンド運行の方法】

① 事前登録：対象地域の方のみ登録可能 ⇒ 役場に書類を提出
（登録がない人は、対象地域でも利用できない）

② 利用予約：特別優先地区 2週間前から前日までに予約
その他の地区 前運行日の午後の予約

③ 運行

- ・ 運行経路は、予約が入るたびに、最短ルートを設定しなおす。
- ・ 運行開始時刻は、最終目的地への到着時刻から逆算して決める（毎回同じ時刻に出発するわけではない）。
- ・ 予約数が増え、決められた運行時間（30分）をオーバーした場合は、次の便を利用するなどを促す。
- ・ 利用者には、たまかな到着時刻を伝えておき、15分程度の時間の前後は許容していただく。

【事業の目標】

① 交通空白人口：4,300人（H24年度）⇒ 0人（H25年度）

② 利用者数：推計値では約3,063人/年（H25見込み）⇒3,308人（H28年度） 収支率：11.55%⇒12.47%

【運行予定者】

幅員が狭いなどの地域特性に鑑み、地域を熟知している辰野タクシー(株)により委託。

運行予定者：辰野タクシー株式会社

確保維持事業に要する国庫補助金額 / 年間

〔デマンド型乗合タクシー〕 地域内フィーダー：2,774千円

平成25年度 町営バス川島線運行実績

【乗車人数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度 合計
25年度	1,136	1,291	1,219	1,285	1,144	1,201	1,404	1,091	997	1,037	1,040	1,033	13,878
24年度	1,080	1,119	1,139	1,123	982	1,091	1,044	1,009	903	807	810	786	11,893
比較	56	172	80	162	162	110	360	82	94	230	230	247	1,985

【一日平均乗車人数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度 平均
25年度	45.44	53.79	48.76	49.42	49.74	52.22	54.00	45.46	43.35	45.09	47.27	43.04	48.19
24年度	45.00	46.63	43.81	44.92	42.70	47.43	40.15	42.04	39.26	35.09	35.22	31.44	41.15
比較	0.44	7.17	4.95	4.50	7.04	4.78	13.85	3.42	4.09	10.00	12.06	11.60	7.04

【運行日数】

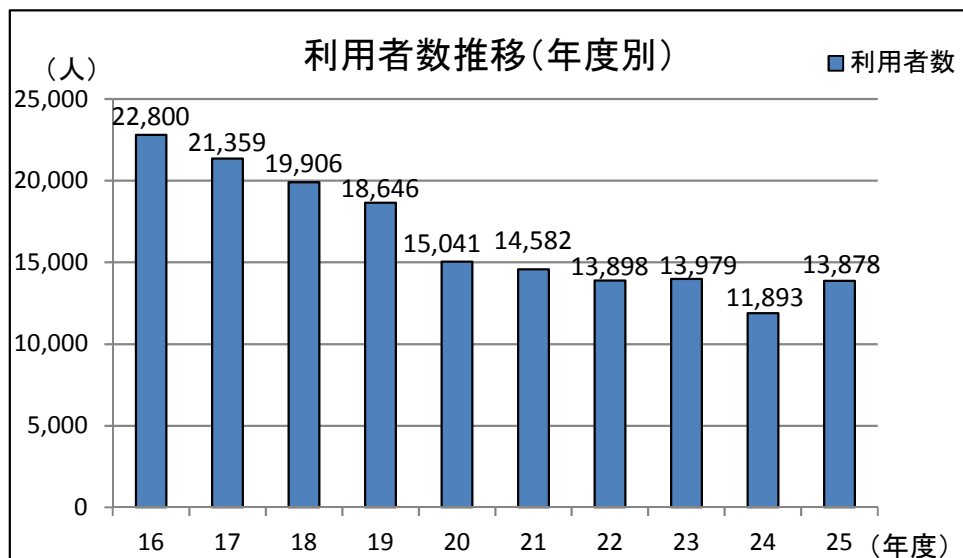
(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度 合計
25年度	25	24	25	26	23	23	26	24	23	23	22	24	288
24年度	24	24	26	25	23	23	26	24	23	23	23	25	289
比較	1	0	-1	1	0	0	0	0	0	0	-1	-1	-1

【年度別利用者数】

(単位:人)

年度	利用者数
16	22,800
17	21,359
18	19,906
19	18,646
20	15,041
21	14,582
22	13,898
23	13,979
24	11,893
25	13,878



平成25年度 町営バス飯沼線運行実績

【乗車人数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
25年度	332	412	392	376	279	371	434	473	445	391	397	318	4,620
24年度	251	303	313	280	228	324	320	362	366	334	370	268	3,719
比較	81	109	79	96	51	47	114	111	79	57	27	50	901

【一日平均乗車人数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度平均
25年度	15.81	19.62	19.60	17.09	15.50	19.53	19.73	23.65	23.42	20.58	22.06	15.90	19.33
24年度	12.55	14.43	14.90	13.33	12.00	17.05	14.55	17.24	19.26	17.58	19.47	13.40	15.43
比較	3.26	5.19	4.70	3.76	3.50	2.47	5.18	6.41	4.16	3.00	2.58	2.50	3.90

【運行日数】

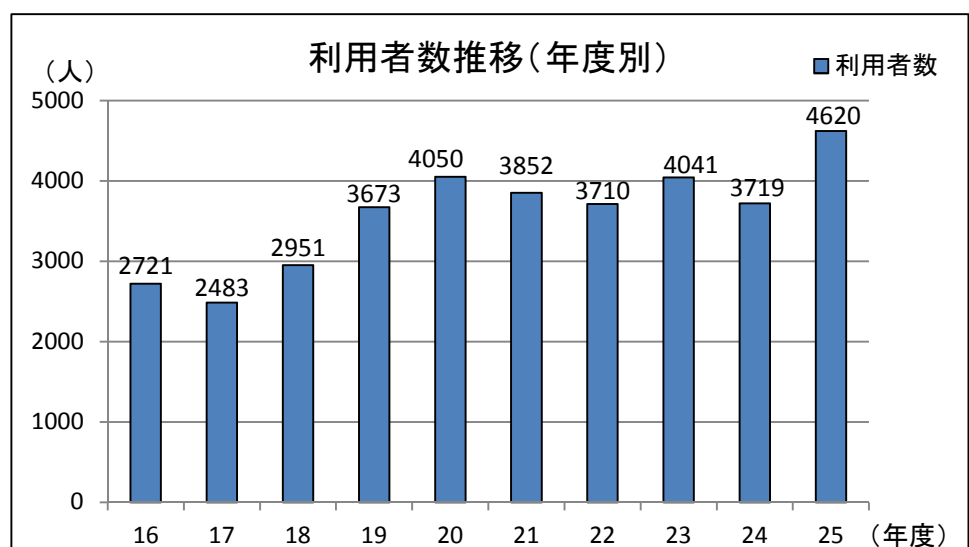
(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
25年度	21	21	20	22	18	19	22	20	19	19	18	20	239
24年度	20	21	21	21	19	19	22	21	19	19	19	20	241
比較	1	0	-1	1	-1	0	0	-1	0	0	-1	0	-2

【年度別利用者数】

(単位:人)

年度	利用者数
16	2,721
17	2,483
18	2,951
19	3,673
20	4,050
21	3,852
22	3,710
23	4,041
24	3,719
25	4,620

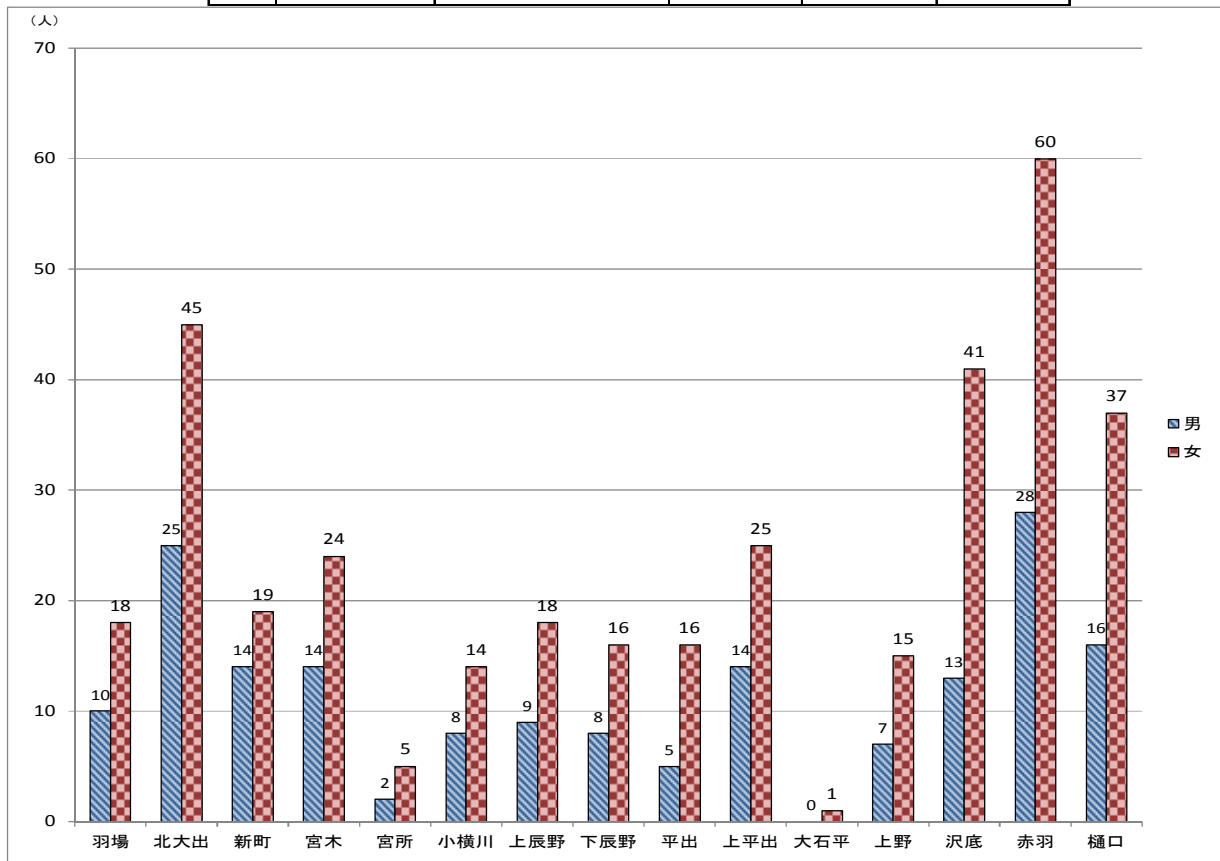


辰野町デマンド型乗合タクシー運行実績

(1) 地区別・年代別登録状況

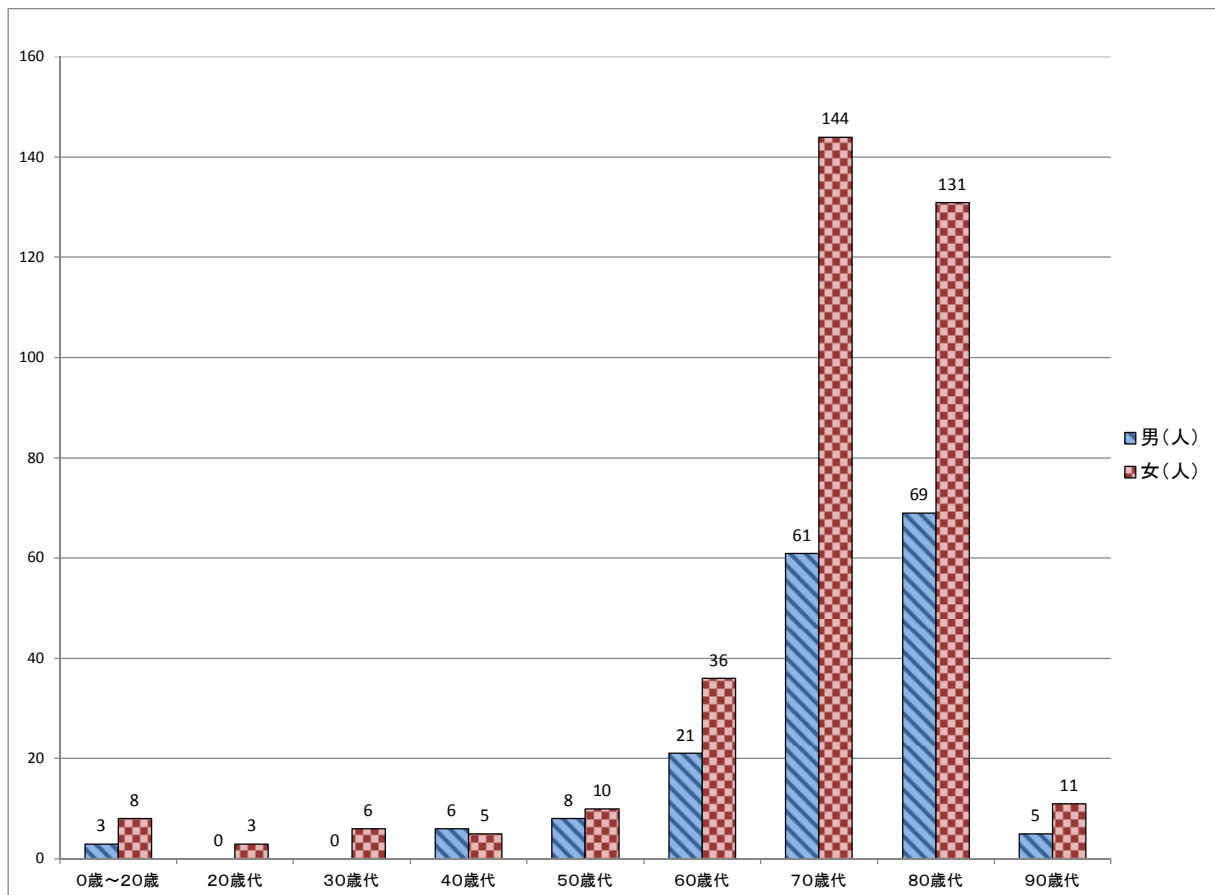
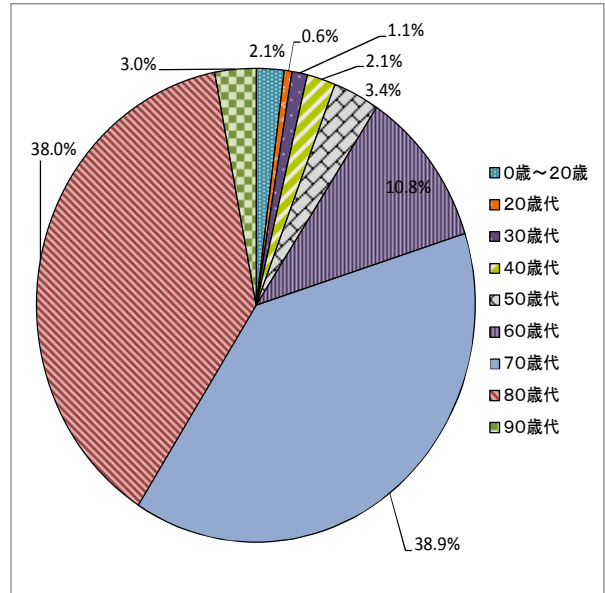
地区別登録者数

	地区	登録者数(人)	男(人)	女(人)	割合
1	羽場	28	10	18	5.3%
2	北大出	70	25	45	13.3%
3	新町	33	14	19	6.3%
4	宮木	38	14	24	7.2%
5	宮所	7	2	5	1.3%
6	小横川	22	8	14	4.2%
7	上辰野	27	9	18	5.1%
8	下辰野	24	8	16	4.6%
9	平出	21	5	16	4.0%
10	上平出	39	14	25	7.4%
11	大石平	1	0	1	0.2%
12	上野	22	7	15	4.2%
13	沢底	54	13	41	10.2%
14	赤羽	88	28	60	16.7%
15	樋口	53	16	37	10.1%
	計	527	173	354	100.0%



年代別登録者数

年代区分	合計(人)	男(人)	女(人)	割合
0歳～20歳	11	3	8	2.1%
20歳代	3	0	3	0.6%
30歳代	6	0	6	1.1%
40歳代	11	6	5	2.1%
50歳代	18	8	10	3.4%
60歳代	57	21	36	10.8%
70歳代	205	61	144	38.9%
80歳代	200	69	131	38.0%
90歳代	16	5	11	3.0%
	527	173	354	100.0%

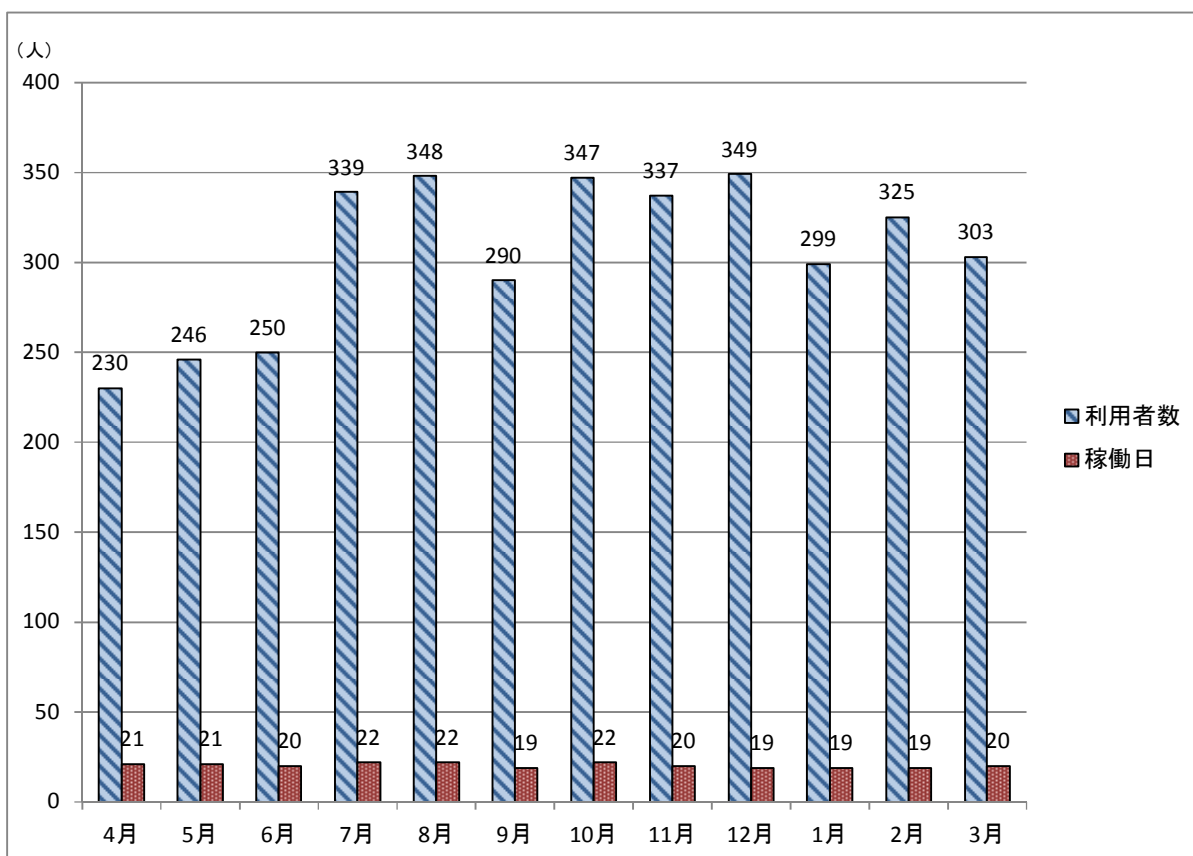


(2) 月別・便別利用状況

月別・便別利用者数

(単位:人)

	行き				帰り				合計	性別内訳		1日平均	稼働日
	1便	2便	3便	行き計	1便	2便	3便	帰り計		男	女		
4月	75	53	9	137	18	35	40	93	230	44	186	10.95	21日
5月	69	58	27	154	33	30	29	92	246	66	180	11.71	21日
6月	72	62	18	152	24	46	28	98	250	70	180	12.50	20日
7月	87	84	23	194	54	52	39	145	339	66	273	15.41	22日
8月	98	85	24	207	69	42	30	141	348	68	280	15.82	22日
9月	67	80	24	171	55	35	29	119	290	50	240	15.26	19日
10月	77	94	23	194	76	44	33	153	347	68	279	15.77	22日
11月	99	68	22	189	71	42	35	148	337	45	292	16.85	20日
12月	86	89	24	199	74	44	32	150	349	57	292	18.37	19日
1月	79	79	10	168	68	39	24	131	299	49	250	15.74	19日
2月	73	103	12	188	59	55	23	137	325	48	277	17.11	19日
3月	64	88	17	169	66	37	31	134	303	54	249	15.15	20日
年間計	946	943	233	2,122	667	501	373	1,541	3,663	685	2,978	15.01	244日
割合	25.8%	25.7%	6.4%	57.9%	18.2%	13.7%	10.2%	42.1%		18.7%	81.3%		

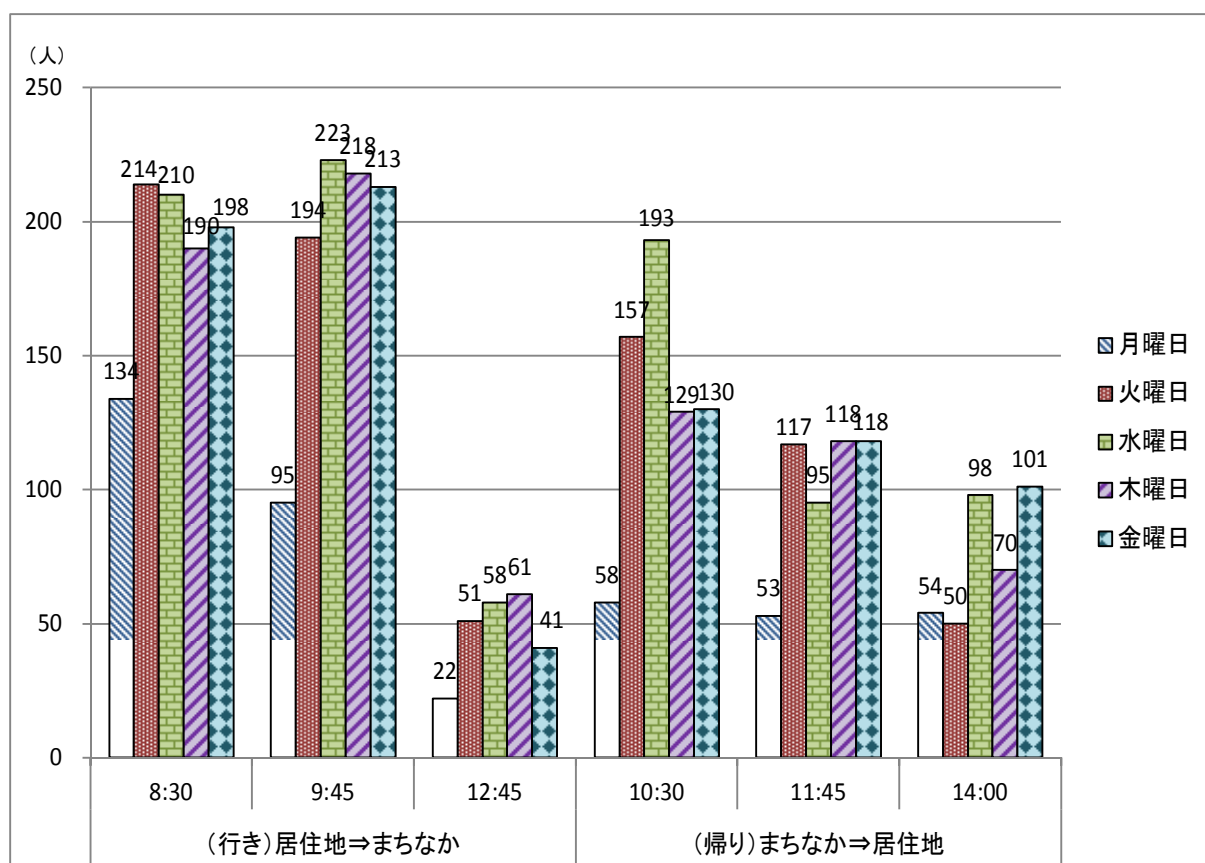


(3) 曜日別・便別利用状況

曜日別・便別利用者数

(単位:人)

	曜日	(行き)居住地⇒まちなか			(帰り)まちなか⇒居住地			曜日別 利用計	曜日別 稼働日	稼働日 平均
		8:30	9:45	12:45	10:30	11:45	14:00			
年間利用合計	月曜日	134	95	22	58	53	54	416	43	
	火曜日	214	194	51	157	117	50	783	50	
	水曜日	210	223	58	193	95	98	877	51	
	木曜日	190	218	61	129	118	70	786	51	
	金曜日	198	213	41	130	118	101	801	49	
	合計		946	943	233	667	501	373	3,663	244
	割合	25.8%	25.7%	6.4%	18.2%	13.7%	10.2%	100.0%		

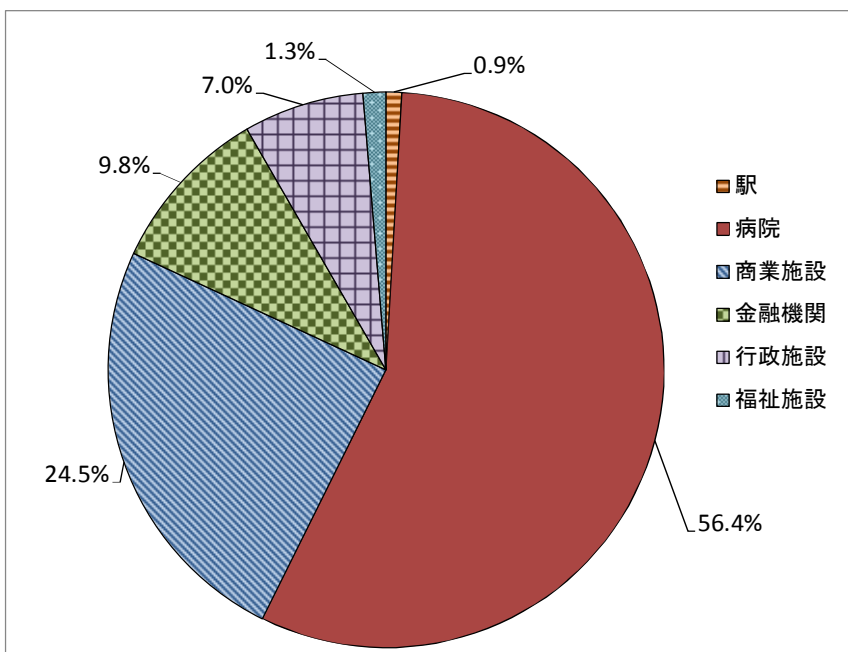
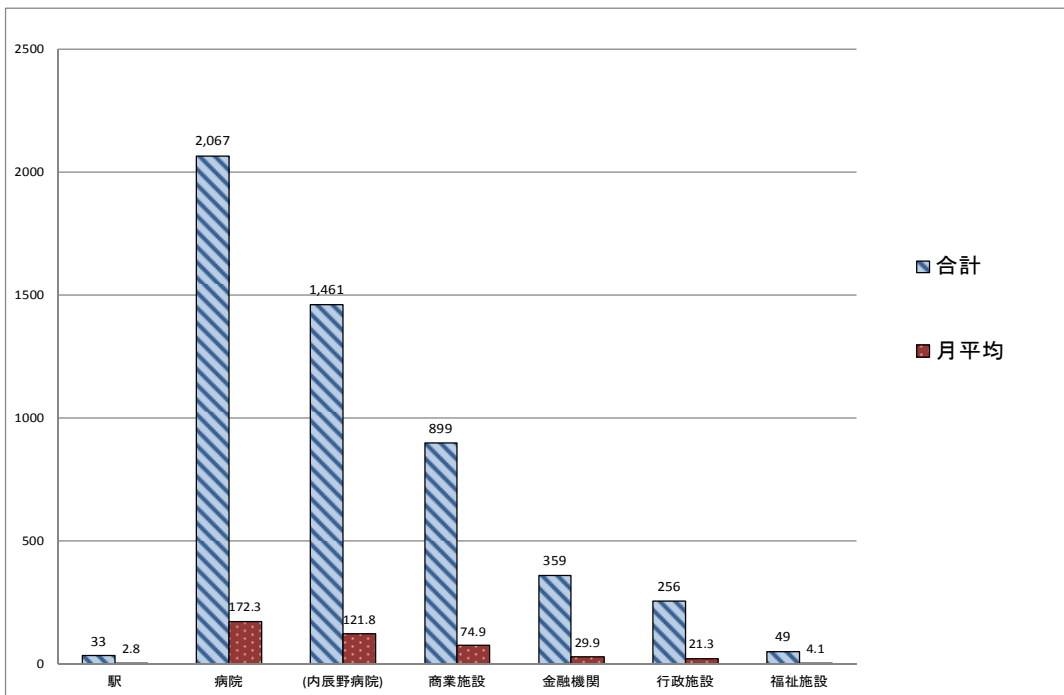


(4) 目的地別利用状況

目的地別 利用者数

(単位:人)

年間合計	目的地	駅	病院	(内辰野病院)	商業施設	金融機関	行政施設	福祉施設	合計
	合計	33	2,067	1,461	899	359	256	49	3,663
	月平均	2.8	172.3	121.8	74.9	29.9	21.3	4.1	305.3
	割合	0.9%	56.4%		24.5%	9.8%	7.0%	1.3%	100.0%

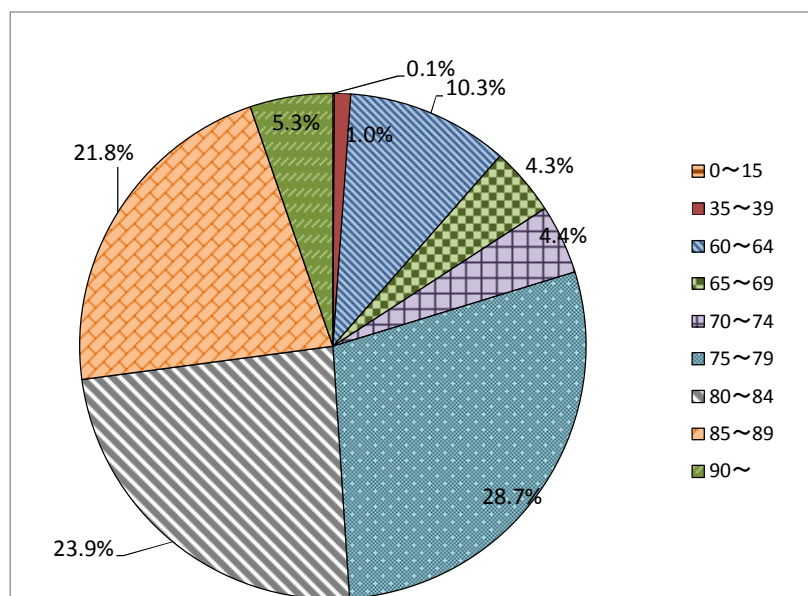
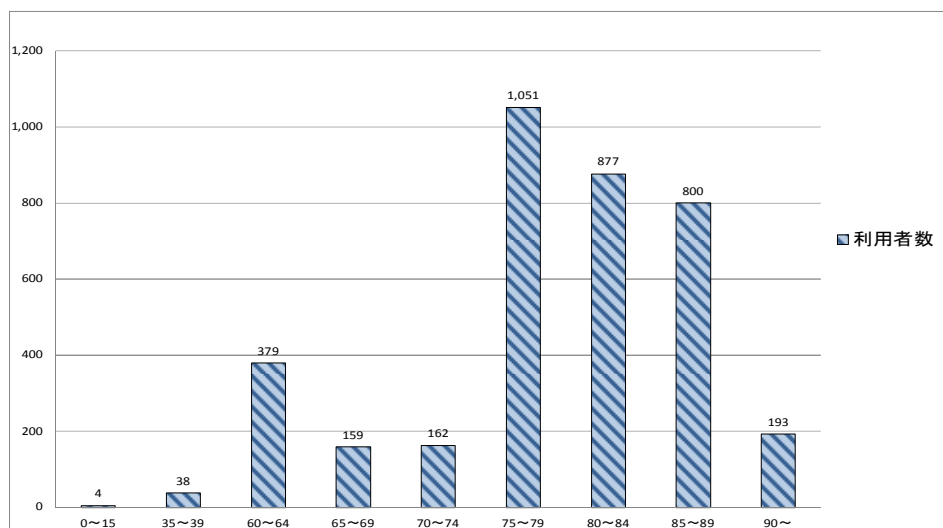


(5) 年代別利用状況

年代別 利用者数

(単位:人)

月 /年代	0~15	35~39	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~	合計
4月	0	0	24	2	18	73	57	43	13	230
5月	0	0	44	5	9	49	72	58	9	246
6月	0	0	34	10	14	45	88	48	11	250
7月	0	0	49	6	13	84	92	72	23	339
8月	3	5	42	5	10	108	72	83	20	348
9月	0	2	31	8	8	80	61	83	17	290
10月	0	4	40	7	9	99	89	90	9	347
11月	1	6	23	51	13	104	61	65	13	337
12月	0	6	23	33	24	94	75	71	23	349
1月	0	5	20	7	12	110	66	63	16	299
2月	0	2	21	11	19	115	73	69	15	325
3月	0	8	28	14	13	90	71	55	24	303
総合計	4	38	379	159	162	1,051	877	800	193	3,663
総割合	0.1%	1.0%	10.3%	4.3%	4.4%	28.7%	23.9%	21.8%	5.3%	100.0%



(6) 空車状況

空 車 率

※「空車率」：実績に基づく月間空車便数を計画運行便数で除した数値を％で表示したもの

空車便数	行き			帰り			空車便数計(a)	計画運行便数計(b)	空車率(a)/(b)
	1便	2便	3便	1便	2便	3便			
セダン									
4月(稼働日21日)	7	5	19	15	12	14	72	126	57.1%
5月(稼働日21日)	4	13	12	13	17	12	71	126	56.3%
6月(稼働日20日)	2	3	9	9	11	7	41	120	34.2%
7月(稼働日22日)	2	1	8	6	9	13	39	132	29.5%
8月(稼働日22日)	4	6	11	9	15	12	57	132	43.2%
9月(稼働日19日)	6	2	8	7	6	11	40	114	35.1%
10月(稼働日22日)	3	2	16	5	11	11	48	132	36.4%
11月(稼働日20日)	0	10	8	3	9	13	43	120	35.8%
12月(稼働日19日)	1	4	7	3	8	11	34	114	29.8%
1月(稼働日19日)	1	5	12	2	6	13	39	114	34.2%
2月(稼働日19日)	4	1	15	6	7	15	48	114	42.1%
3月(稼働日19日)	3	4	16	5	10	11	49	114	43.0%
平成25年度合計	37	56	141	83	121	143	581	1,458	39.8%

空車便数	行き			帰り			空車便数計(a)	計画運行便数計(b)	空車率(a)/(b)
	1便	2便	3便	1便	2便	3便			
ワゴン									
4月(稼働日21日)	3	7	18	17	10	8	63	126	50.0%
5月(稼働日21日)	7	7	14	11	12	15	66	126	52.4%
6月(稼働日20日)	2	3	14	12	4	12	47	120	39.2%
7月(稼働日22日)	4	4	17	8	9	8	50	132	37.9%
8月(稼働日22日)	0	4	15	5	10	13	47	132	35.6%
9月(稼働日19日)	2	3	13	6	9	9	42	114	36.8%
10月(稼働日22日)	5	5	12	7	9	12	50	132	37.9%
11月(稼働日20日)	1	2	14	3	7	7	34	120	28.3%
12月(稼働日19日)	0	2	11	3	3	6	25	114	21.9%
1月(稼働日19日)	1	0	17	2	9	7	36	114	31.6%
2月(稼働日19日)	1	1	11	2	2	6	23	114	20.2%
3月(稼働日19日)	0	1	9	1	3	5	19	114	16.7%
平成25年度合計	26	39	165	77	87	108	502	1,458	34.4%

空車便数	行き			帰り			空車便数計(a)	計画運行便数計(b)	空車率(a)/(b)
	1便	2便	3便	1便	2便	3便			
セダン+ワゴン									
セダン	37	56	141	83	121	143	581	1,458	39.8%
ワゴン	26	39	165	77	87	108	502	1,458	34.4%
平成25年度合計	63	95	306	160	208	251	1,083	2,916	37.1%

協議・報告事項1

平成26年度辰野町生活交通ネットワーク計画にもとづく運行実績について(報告)

町内公共交通の平成25年度の運行実績を、事業別に報告します。

1. 平成26年度辰野町生活交通ネットワーク計画の概要(資料2-1)
2. 町営バス川島線・飯沼線運行実績(資料2-2、3)
3. 辰野町デマンド型乗合タクシー運行実績(資料2-4)
 - (1) 地区別・年代別登録状況
 - (2) 月別・便別利用状況
 - (3) 曜日別・便別利用状況
 - (4) 目的地別利用状況
 - (5) 年代別利用状況
 - (6) 空車状況

辰野町生活交通ネットワーク計画

(地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係)

(策定年月日) 平成 26 年 6 月 日

(策定団体名) 辰 野 町

生活交通ネットワーク計画の名称				
辰野町生活交通ネットワーク計画 (3 ヵ年、平成 26 年 10 月～平成 29 年 9 月)				
1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性				
<p>辰野町は東西と北を山に囲まれ、北東から南にかけて流れる天竜川によって開けた平地と天竜川の支流により作られた谷から形成されており、公共交通を効率的に運行することが難しい地域である。</p> <p>人口は昭和 60 年をピークに緩やかに減少し続ける一方で、高齢化率は一貫して上昇傾向にあり、県内でも高齢化が顕著な地域といえる。</p> <p>このような地勢的・人口構造的特徴を持つ辰野町には、現在町営バス 2 路線と JR 中央線、JR 飯田線が運行している。また、鉄道に関しては町内に 6 つの駅があり、恵まれた状況と言えるが、町営バスが運行するエリアが狭く、駅までのアクセスが限られていることなどから、総合的な公共交通の利便性は低い地域ともいえる。</p> <p>このような状況において、多くの住民は、日常の移動手段として自家用車を利用しており、公共交通が衰退する典型的な構造を有している。それを裏付けるように、平成 22 年 3 月に伊那バス株式会社が運行する伊那本線が廃止となり、民間事業者が運行する路線が一切ない状況となっている。これによって、町の東側には大規模な交通空白が生じていた。</p> <p>公共交通の弱体化は、高齢者を中心とした交通不便者の生活利便性を低下させ、移動手段を持たないが故に、通学や通院先など生活上の選択肢を制限せざるを得ない状況になる。また、高齢化が進む中、公共交通がない故に危険を冒しながら自家用車を運転する高齢者が増えることも予想される。</p> <p>超高齢社会を迎えた今、住民が安心して生活していくため地域公共交通の必要性は高く、地域社会の持続性を担う重要なかつ基本的な社会インフラといえる。</p> <p>よって、町営バス川島線、飯沼線の運行を行うとともに、平成 25 年 4 月から開始したデマンド型乗合タクシーの運行により、地域における移動手段の確保・維持を図ることが必要不可欠といえる。</p>				
2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果				
(1) 事業の目標				
路線名	H25 年度実績 利用者数(人)	H29 年度目標 利用者数(人)	H25 年度実績 収支率(%)	H29 年度目標 収支率(%)
町営バス川島線	13,878	15,031	22.38	24.24
町営バス飯沼線	4,620	5,098	17.68	19.51
乗合タクシー	3,663	4,150	10.54	11.94

(2) 事業の効果

町営バス川島線、飯沼線及びデマンド型乗合タクシーの運行を維持することにより、日常生活に必要な通院・買物等の移動手段が確保されるとともに、平成24年10月に移転新築した辰野病院への移動も利便性が高まる。さらに、鉄道とのアクセスを高め、町外への移動や、町外者の辰野町内での移動もしやすくなる。

これらの効果をふまえ、利用者数の増加に伴う運賃収入の増加を図り、収支の向上を図ることで、将来的にも持続可能な地域公共交通として存続していく。

3. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

【町営バス】

運行系統名	系統区間	運行事業者
川島線	辰野町役場 ⇒ 中谷	辰野町
飯沼線	小野駅前 ⇒ JA支所前	

【デマンド運行】

運行系統名	運行区域	運行事業者
デマンド型乗合タクシー	伊那富、中央、樋口、赤羽、沢底、平出、辰野	辰野タクシー株式会社

※デマンド型乗合タクシー運行事業者は平成24年12月14日地域公共交通会議にて決定。

4. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表2」を添付。

5. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

辰野町、辰野タクシー株式会社

6. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要【地域内フィーダー系統のみ】

地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表5」及び、交通空白地帯であることを示す地図を添付。

7. 車両の取得に係る目的・必要性【車両減価償却費等国庫補助金を受けようとする場合のみ】

〔川島線〕(平成25年度より継続)

町営バス川島線の車両は、耐用年数を上回る6年を経過している。川島線は多いときで20名近くが利用し、平成24年度10月からは巡回型の運行に変更したことにより更なる利用者の増加を見込むとともに幅員が狭い谷筋の道路等も多いことから、安全性を担保するために平成25年3月に車両減価償却費等国庫補助金の活用をして車両(27人乗りのマイクロバス)の更新を行った。

〔飯沼線〕(平成25年度より継続)

町営バス飯沼線の車両は、耐用年数を上回る12年を経過している。飯沼線は、多い時で9名近くが利用し、平成24年度10月からは巡回型の運行に変更したことにより更なる利用者の増加を見込むとともに幅員が狭い谷筋の道路等も多いことから、安全性を担保するために平成25年3月に車両減価償却費等国庫補助金の活用をして車両(14人乗りの小型車両ハイエースコンピューター)の更新を行った。

8. 車両の取得に係る定量的な目標・効果【車両減価償却費等国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標	
安全・安心の確保とともに、維持管理経費の節減につなげる。	
(2) 事業の効果	
川島線・飯沼線の車両を更新したことで、川島線を利用する川島、上島、唐木沢、今村、上辰野、下辰野地区及び、飯沼線を利用する小野地区の住民の日常的な移動の足を確保することができるとともに、安心してバスを利用することもできるようになる。また、特に路線の変更を行うまちなかの地区においても、バス車両が刷新されることで、路線変更に対する PR 効果も期待でき、新たな利用者の発掘に繋がると考えられる。	
9. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の総額、負担者及びその負担額	
地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱「表6」及び「表7」を添付。	
10. 公共交通会議の開催状況と主な議論	
(公共交通会議)	
・平成23年11月16日(第1回)	協議会設立、事業内容について協議 等
・平成23年12月16日(第2回)	業務の進め方、町民アンケート調査の方法 等
・平成24年2月4日(第3回)	調査結果の共有 等
・平成24年3月19日(第4回)	辰野町地域公共交通ビジョン
・平成24年6月20日(第5回)	生活交通ネットワーク計画 承認
・平成24年10月30日(第6回)	デマンド型乗合タクシーの運行方法及び運行業務委託事業者の選定
・平成24年12月14日(第7回)	運行事業者の決定、生活交通ネットワーク計画の変更
・平成25年6月21日(第1回)	生活交通ネットワーク計画 承認等
・平成26年3月17日(第2回)	生活交通ネットワーク計画の変更 承認等
・平成26年6月24日(第3回)	生活交通ネットワーク計画 承認等
(幹事会)	
・平成24年3月2日(第1回)	アンケート調査結果の共有、辰野町における公共交通のあり方
・平成24年5月28日(第2回)	交通空白を埋める公共交通整備の方針
・平成24年6月13日(第3回)	川島線、飯沼線の改善方法、デマンド運行の方法について
・平成24年18月31日(第4回)	生活交通ネットワーク計画事業実施支援業務委託デマンド運行の方法について
・平成24年10月23日(第5回)	デマンド型乗合タクシーの運行方法、業務委託事業者の企画提案審査要領について
・平成24年11月27日(第6回)	運行業務委託事業者の選定、デマンド型乗合タクシーの運行方法について
11. 利用者等の意見の反映	
平成25年4月から運行開始のデマンド型乗合タクシーについて、利用者の声をお聞きし利便性の向上を図るべく、平成25年7月から8月にかけて利用者対象のアンケート調査を実施した。このアンケート調査の結果を踏まえ、まちなか停留所の新設などを行った。	
12. 協議会メンバーの構成員	
関係市区町村	辰野町

交通事業者・交通施設管理者等	社団法人長野県バス協会、 <u>運行事業者</u> 、長野県タクシー協会、東日本旅客鉄道株式会社、伊那警察署、伊那建設事務所、上伊那地方事務所
地方運輸局	北陸信越運輸局長野運輸支局
その他協議会が必要と認める者	辰野町商工会、辰野町社会福祉協議会、民生児童委員協議会、辰野町老人クラブ、PTA連合会、辰野町女性団体連絡協議会、辰野高等学校、利用者代表等

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 長野県上伊那郡辰野町中央1番地

(所 属) まちづくり政策課まちづくり係

(氏 名) 専門員 殿内 博信

(電 話) 0266-41-1111(内線2221)

(e-mail) tyakuba@town.tatsuno.nagano.jp

協議・報告事項 3

辰野町営バス川島線・飯沼線に係る自家用有償旅客運送者（道路運送法第79条）登録の有効期間満了に伴う登録更新について（協議）

辰野町町営バス川島線・飯沼線に係る自家用有償旅客運送者（道路運送法第79条）登録の更新登録をするものとする。

平成26年6月24日 提出
辰野町長 加島 範久

○提案理由： 辰野町営バス川島線・飯沼線の運行内容については従前と同様で、変更となる点はないが、現在の自家用有償旅客運送者（道路運送法第79条）登録が平成26年9月30日で期間満了となることから、辰野町長が北陸信越運輸局長野運輸支局長宛に更新登録の申請をするにあたり、当会議の承認が必要となるため。

1. 更新期間：平成26年10月1日から平成29年9月30日まで

2. 自家用有償旅客運送の種別
市町村運営有償運送：交通空白輸送

3. 路線

【川島線】

起 点	主たる経過地	終 点	キロ程
辰野町中央1番地 (辰野町役場)	デリシア前・かやぶきの館	辰野町大字横川531-1 (中谷)	21.3km

【飯沼線】

起 点	主たる経過地	終 点	キロ程
辰野町大字小野 1288番地 (小野駅前)	中の橋	辰野町大字小野筑 347番地7 (JA支所前)	17.0km

4. その他

(1) 路線概要

【川島線】 1回の乗車につき100-400円 8便（往復運行）

【飯沼線】 1回の乗車につき100-200円 7便